様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市行政改革推進委員会
開催日時	平成３０年９月４日（火） 午後２時から午後４時まで
開催場所	市役所本庁舎３０３会議室
出 席 者	熊谷市長 【委　員】 藤間憲一会長、吉田公一副会長、 鈴木理裕委員、石川広己委員、関口恒雄委員、藤野佳子委員、 後藤真太郎委員、内田功一委員、松永勲委員、永井眞澄委員、 渡辺和敏委員、加藤英明委員 【事務局】 清水総合政策部長、長谷川室長、小貝主幹、吉原主査
傍 聴 人	１名
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部行政改革推進室（市役所本庁舎３階） ℡　０４８－５２４－１１１１（内線２１６）
内　　容	【諮問】 市長から委員会に対し、第３次熊谷市行政改革大綱（案）の諮問を行った。 【審議の進め方】 本日の会議では、第２次熊谷市行政改革大綱実施状況の実施状況報告を行った後、第３次熊谷市行政改革大綱（案）について事務局から説明し、概要についての質疑等を行い、次回に内容の集中審議を行うこととした。なお、次回は、１０月上旬に開催を予定。 【第２次熊谷市行政改革大綱実施状況報告について】 事務局から「第２次熊谷市行政改革大綱　実施状況報告書」に基づき、各計画項目について実施状況を報告し、各委員から意見等を伺った。 主な意見として、 〇効果額をできる限り見える化していただきたい。 〇マイナンバーカードの交付手続きを簡略化していただきたい。 〇市民ニーズを迅速に把握するためにも、市民の声を聞く手段を市民課窓口に設置していただきたい。

	○統合型GISについて、効果的な活用を研究していただきたい。 ○効率化が住民サービスの低下に繋がらないようにしていただきたい。 【第３次熊谷市行政改革大綱（案）について】 事務局から、大綱（案）の概要について説明を行った。 主な意見として、 ○大綱策定に当たり、住民サービスを第一に検討していただきたい。 ○公共施設の統廃合は必要だが、インフラ整備は行政の役割である。一定程度の投資は行っていただきたい。 ○市の気概、責任感を示していただきたい。 ○効率化には限界がある。戦略を練っていただきたい。 【その他】 大綱（案）について、質問等がある場合には、事務局へ送付し、回答については、次回の会議で報告することとした。 以上